

みずほCustomer Desk Report 2020/11/10号(As of 2020/11/09)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	103.34 AUD/USD
TKY 9:00AM	103.26	1.1892	122.73	1.3178	0.7285
SYD-NY High	105.64	1.1920	125.13	1.3207	0.7340
SYD-NY Low	103.20	1.1795	122.72	1.3119	0.7267
NY 5:00 PM	105.38	1.1814	124.47	1.3162	0.7282
NY DOW	29,157.97	834.57	日本2年債	-0.15	0.00bp
NASDAQ	11,713.78	▲181.45	日本10年債	0.01	▲1.00bp
S&P	3,550.50	41.06	米国2年債	0.174	1.99bp
日経平均	24,839.84	514.61	米国5年債	0.427	6.70bp
TOPIX	1,681.90	23.41	米国10年債	0.923	10.34bp
シカゴ日経先物	25,450.00	1,110.00	独10年債	-0.5095	10.85bp
ロンドンFT	6,186.29	276.27	英10年債	0.3725	9.85bp
DAX	13,095.97	615.95	豪10年債	0.7810	1.40bp
ハンセン指数	26,016.17	303.20	USDJPY 1M Vol	6.70	0.10%
上海総合	3,373.73	61.57	USDJPY 3M Vol	6.65	▲0.15%
NY金	1,854.40	▲97.30	USDJPY 6M Vol	6.68	▲0.29%
WTI	40.29	3.15	USDJPY 1M 25RR	-0.86	Yen Call Over
CRB指数	151.254	3.55	EURJPY 3M Vol	7.13	▲0.23%
ドルインデックス	92.82	0.59	EURJPY 6M Vol	7.30	▲0.35%

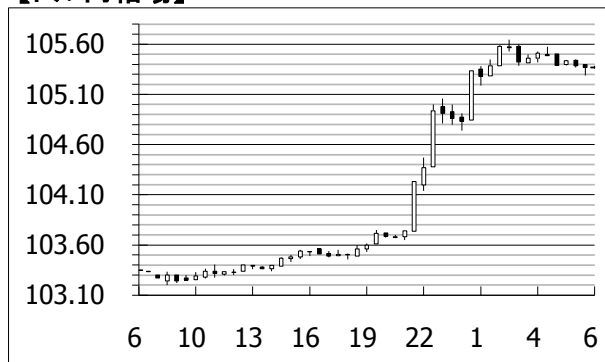
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月9日	14:00	日 景気一致指数・速報	9月	80.8

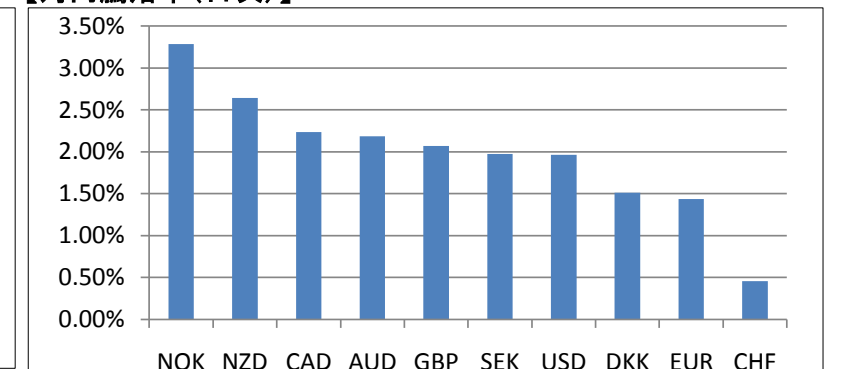
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月10日	10:30	中 PPI(前年比)	10月	-1.9%
	10:30	中 CPI(前年比)	10月	0.8%
	19:00	独 ZEW景気期待指数	11月	44.3
	19:00	独 ZEW調査現状指数	11月	-63.5
	19:00	欧 ZEW景気期待指数	11月	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.80-106.00	1.1770-1.1870	124.00-125.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は3日ぶりに大幅反発。米製薬大手ファイザーが独バイオ医薬ベンチャーのピオンテックと共同開発中であったワクチンについて「臨床試験で90%以上の感染効果が見られた」と発表すると世界的に株価が急騰。金利の高騰し米10年債は0.9730%と3月20日以来の高水準を付けた。これらを受け、全面的に円売りの地合いとなりドル円は一時105.64円まで上昇。その後の下押しも105.30円付近までに留まり105円台での推移が続いた。本日も下値の堅い展開を想定する中、105円台の定着となるか注目したい。

東京	週末のバイデン候補の勝利宣言を受けてオアニア時間にドル円は103.20まで下落したものの、前週末の安値を割れず東京時間のドル円は103.26レベルでオープン。日経平均株価が終日大幅に上昇する中クロス円が買われたことでドル円も103.55まで上昇。結局103.53レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は103.53レベルでオープンし、ある新型コロナワクチンが大規模試験で90%の感染防ぎとの一報を受けて各資産市場がリスクオンの動きを強めた。安全資産とされる日本円は売られ、ドル円は急騰し、一時105.00まで付けた。104.98レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.3175レベルでオープンし、対円ではポンド買いが先行したものの、対ドルでは限定的な値動き。バイデン政権が、年末にEUから離脱予定の英国と自由貿易協定等に向けた通商交渉に積極的に働かないことを嫌化したこともあり、一時1.3199まで上値を伸ばす局面もあったが、その後は反落し、結局1.3171レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	トランプ大統領の訴訟の話はあるものの、週末にペンシルバニアでバイデン氏が勝利したことから次期大統領がバイデン氏となり、長期化すると思われていた大統領選の結果発表が予想より早く出たことや、イベント通過でリスクオンの動きが続く中、米製薬会社と独バイオテック企業が共同で開発しているワクチンが、感染を防ぐ有効性が90%を上回ったとの臨床試験結果が公表されたことから、急速にリスクオンの円売りが持ち込まれ、ドル円は103.70付近から105円ちょうどまで急騰し、104.98レベルでNYオープン。本日は主要な米経済指標の発表は予定されていないものの、ワクチンのニュースを材料にリスクオンのドル売りが強まる一方、ドル円は円売りにサポートされ、105.06まで上昇する。しかしNYオプションカットに近づく今後の米国の成長期待を背景にしたドル買いが持ち込まれたとの話や、積みあがっていたUSD/CNHのショートカバーとの見方からドル買いが一気に強まり、ドル円は105.64まで上昇する。午後は新規材料に欠け、暴騰していた米株式市場も上げ幅を縮小する展開に、ドル円は105.29まで反落し、105.38レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1896レベルでNYオープン。朝方はEUが40億ドル相当の米製品への関税を発動とのヘッドラインからリスク回避で1.1872まで反落するが、ワクチンに対する期待から9/2以来のレベルである1.1920まで戻す。しかしオプション絡みか、USD/CNHの動きを受けてか急速にドル買いが進み、1.1795まで反落する。午後は1.1836まで戻す局面もあったがドル買いが継続したことから1.1814レベルでクロスした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 小野崎・鈴木 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア	